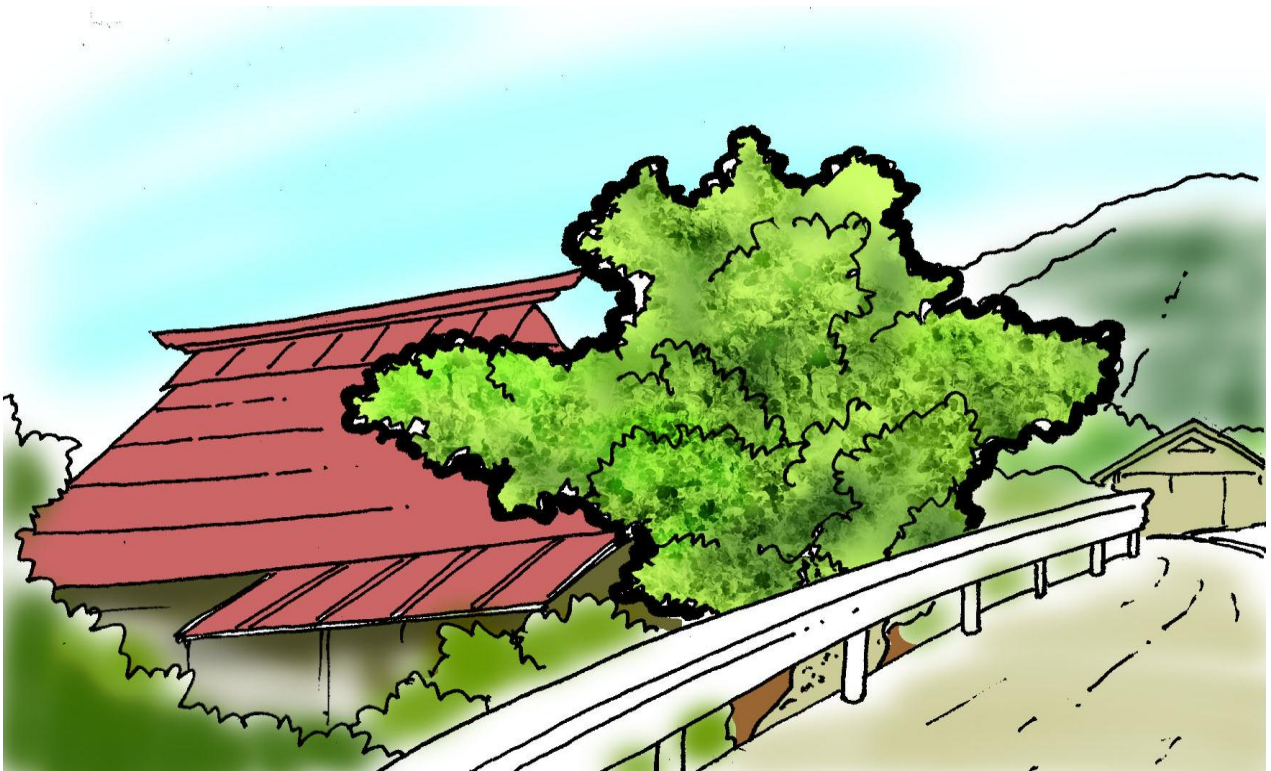


## ⑬ 内山のカヤ

このカヤは以前（現所有者の親の代にはすでにあつた）からあり、屋敷林として防火・防風・果実利用を目的に植えられたものと考えられますが、胸高幹囲が180cm、樹高推定8mもあって、この地方では珍しいものがあります。



明治14年（1881）往郷村が県令大野誠に提出した地誌には「カヤ之平山・・・嶺上にカヤの大樹あり、枝葉繁茂す・・・」の記事があり、嶺上を以って上木島村との境界としていたので境木として珍しいカヤの木を植えていた可能性もあります。

問合せ先：木島平村観光協会

TEL 0269-82-2800

<http://www.kanko-kijimadaira.com>